

質問書回答

2018年12月21日

「パキスタン国プライマリヘルスケアにおける定期予防接種システム強化プロジェクト【有償勘定技術支援】」
(公示日:2018年12月12日/公示番号:180524)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	【第3 業務の目的・内容に関する事項】p14 7. 安全管理(2) 先行案件である技術協力プロジェクト「定期予防接種強化プロジェクト」におけるプロジェクト事務所について	1. 先行案件のプロジェクト事務所の所在地を教えてください。 2. 先行案件のプロジェクト事務所を引き続き使用する場合、什器備品も使用することができますか。 3. 事務所に必要な資機材を新規に調達することとなった場合、それらの資器材の費用を計上することは可能でしょうか。計上する場合、本見積、別見積りのどちらに計上すればよろしいでしょうか。	1. 先行案件ではプロジェクト事務所を以下の4か所に設置しておりました。 1) ペシャワール:ハイバルパフトウンハー(KP)州保健サービス局 EPI 事務所 2) マンセラ:マンセラ郡保健局(2017年11月~2018年6月) 3) アボダバード:オフィス借上げ(2017年10月まで) 4) イスラマバード:オフィス借上げ 2. 先行案件のプロジェクト事務所における什器備品は KP 州政府に贈与済のため、引き続き使用いただくことはできません。 3. 事務所に必要な資機材の新規調達については、具体的に専門家の勤務形態と事務所の設置場所が決まった後に先方と調整します。現時点では、勤務体制想定に基づき、別見積りで計上願います。
2	【第4 業務実施上の条件】p13 3. 対象国の便宜供与(2) プロジェクト事務所について	マンセラ県保健局内の事務所スペースを提供してもらえることになっていますが、プロジェクト活動を効率的に実施するため、先行案件と同様に	事務所設置に係る体制を具体的に提案の上、事務所賃料を別見積もりで計上してください。

通 番	当該頁項目	質問	回答
		イスラマバードおよびアボダバードにも日本人専門家が滞在できる事務所を設置することを検討しています。JICA の安全基準に適した事務所の借り上げには、ある程度の予算が必要であると考えますが、安全対策経費として事務所賃料を別見積りで計上することは可能でしょうか。	
3	【第 3 業務の目的・内容に関する事項】p11 6. 業務の内容【全契約期間を通じての業務】(4) 広報活動について	効果的な広報を行うためには、ある程度の予算が必要と考えますが、広報費の計上は認められますでしょうか。また、広報費として認められる項目・内容の目安や金額の上限について教えてください。	広報に関しては、日本語による発信に重点を置いており、当機構の広報媒体（mundi、保健だより、SNS）、など、可能な限り費用負担が生じない方法を想定しています。
4	P13【第 4 業務実施上の条件】 3. 対象国の便宜供与（2）事務所スペースの提供（マンセラ県保健局内）	RD の PDM では、事務所スペースの提供は、州保健省ペシャワール、対象県保健局全てと記載がありましたが、マンセラ県のみでしょうか？	事務所スペースの提供は、対象県においてはマンセラ県のみを予定していますが、先行案件のプロジェクトでは、ペシャワール市にも事務所スペースを提供いただいていたため、プロポーザルにおける事務所設置の体制の提案内容に応じて、先方政府と事務所スペースの提供に関して協議します。
5	P13、5.業務用機材および P14、7. 安全管理	企画競争説明書には車輛の供与または貸与などの指定が見受けられませんでした。が、車輛の配備はなく、レンタカーを使用するという理解でよろしいでしょうか。また、ペシャワール渡航時の防弾車使用等の明記はありませんが、安全上、そうした特殊車輛を使用する必要はありますでしょうか。配備状況と安全上の車輛指定につき、ご指定があれば頂きたく存じます。	車輛の配備はないため、レンタカーを使用させていただきます。その際、郡内やイスラマバード内でも近郊でない場合には安全管理上、地上高が高い車両を使用していただく必要があります。ペシャワール渡航時には特殊車輛を使用する必要がありますが、JICA パキスタン事務所が手配しますので、費用計上の必要はありません。
6	P14 7. 安全管理(1)	対象州は外務省で公表される危険レベルの高い	現地の治安状況により変更が生じる可能性はあり

通 番	当該頁項目	質問	回答
	プロジェクト事務所の追加安全対策措置	地域ですが、日本人がその地域で活動する際の制限、例えば、宿泊の可否、セキュリティ人材の帯同、車輛のコンボイなど、指示はございますか。	ますが、現段階では、宿泊に際して欧米系のホテルを避けていただき、JICA パキスタン事務所の安全対策アドバイザーによる助言のもと、宿泊先を選択していただくこととしています。また、ペシャワールに関しては、出張予定日の 15 営業日前までに事務所に連絡することや、防弾車の利用、携帯電話の確保、指定されたホテルに宿泊していただくこととしています。
7	P14 7. 安全管理(2) プロジェクト事務所の追加安全対策措置	プロジェクト事務所の追加安全対策措置は、契約時に協議とありましたが、その費用を別見積としたうえで、契約時に協議する、という理解でよろしいでしょうか。	プロジェクト事務所の追加安全対策措置に係る費用は別見積もりとしていただいた上で、契約交渉時に協議します。
8	P6 (9)本邦研修の実施、および P11(3)本邦研修の実施	P6 の本邦研修の実施では「本邦研修を実施する」とあり、他方 P11 では「必要に応じて実施する」とあります。P6 で指定されている本邦研修の枠組みの実施は企画競争説明書で指示される業務で、プロポーザルにその企画を示し、またその費用は見積にも含まれるという理解で宜しいでしょうか。あるいは P6 で指定される本邦研修の枠組みが P11 で示される「必要に応じて」実施される本邦研修にあたるようでしたら、その費用は見積に含むべきなのでしょうか。また、P6 で指示される本邦研修以外に追加で本邦研修の想定があるのでしょうか。	本邦研修は実施を前提としており、P6 で示した「本邦研修」は P11 で示した「本邦研修」と同じものを指すため、P11 の「必要に応じて」は削除します。ただし、P6 で示したテーマ以外の別の内容の本邦研修が必要と考えられる場合には、その点をご提案ください。本邦研修に係る費用は本見積もりに含んでください。
9	P6.業務の内容のうちの研修や会議について	業務の内容には各種研修や会議の実施が指示されていますが、カウンターパート等参加者に支	職種によって異なり、また物価調整は必要となるものの、計算上は以下の数字を参考にしてください。

通 番	当該頁項目	質問	回答
		<p>払う日当、宿泊、交通費、謝金等に関する支払規定や金額設定がございましたら、ご指定頂きたく存じます。見積価格に影響致します。</p>	<p>日当・謝金:参加者分は不要、講師 2500PKR 宿泊:複数日継続する研修でも原則通いができる方策を検討。 交通費:参加者 1000PKR、講師 1200PKR 茶菓: 150PKP 昼食 500PKP</p>

以上